

小竹だより

練馬区立小竹小学校 校長 瀧嶋 克己



平成26年冬休み号

No. 4 7 6

よいお年をお迎えください

校長 瀧 嶋 克 己

校庭の土が早朝に凍り、昼間になって溶け出しています。木陰では、霜柱が立ち、寒さが一層厳しくなっています。

そんな中、寒さに負けず12月2日（火）～25日（木）をマラソン月間として5分間走に取り組んできました。

朝の小竹タイムでは、低学年は火曜日、中学年は、水曜日、高学年は、木曜日に走っています。中休みは、残りの5分間音楽とともに自分のペースで長い距離を走ります。他に体育の時間でも走ります。

最初は、寒そうに走っていた子供たちですが5分間が終わる頃には、体が温まり薄着になっている子供を見かけます。

5月に実施しました新体力テストでは、全体的に「20mシャトルラン」と「握力」が都の平均を下回る学年がありました。日常的に取り組むことで体力向上につなげていきます。

■ 展 覧 会

11月28日（金）～30日（日）に3年に一度の展覧会を行いました。当日はのべ500名を超える参観者がお見えになりました。ご多用の中をありがとうございました。

子供たちが4月から創り上げてきた作品を一挙に公開いたしました。次は、この作品を創りたいとイメージを膨らませていました。

■ 『私たちの道徳』 冬休みの間持ち帰り

文部科学省では、道徳教育の一層の充実を図るため、道徳教育用教材『私たちの道徳』を作成し、今年度から使用しています。

『私たちの道徳』は、学校の教育活動はもちろん、家庭での生活や学校と家庭との連携の強化、地域での活動等に際しても有効に活用されることを趣旨としています。

このことを踏まえ冬休みの間、家の人と一緒に『私たちの道徳』を開き、読み合ったり、話し合ったりしていただければと思います。また、自由記述欄への書き込みもしていただいて結構です。

『私たちの道徳』は、低・中・高学年用と2年間使用します。どれも大きく4つに分かれています。端的に言いますと1.自分自身に関すること、2.人との関わりに関すること、3.命に関すること、4.みんなとのつながりに関することです。どこから始めても構いません。特に感想等の宿題にはしません。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様方には大変お世話になりました。ありがとうございました。インフルエンザの罹患者が本校でも出てきました。健康に留意され、どうぞよいお年をお迎えください。